

令和 7 年度平和館企画展「戦後 8 0 年 写真展 戦禍の顔」 を開催します

～80 年前までの戦禍におかれた人々の表情を捉えた写真の展示～

戦争は、人類社会がいくたびも起こし、いまだに無くすことができない、最悪の非平和です。特に 1914 年から 1945 年までの間には、2 度の世界規模の戦争によって、何千万もの人々が犠牲となりました。今回の企画展では、戦後 80 年であることも踏まえ、80 年前までの戦禍におかれた人々の表情を捉えた写真を展示する「戦後 80 年 写真展 戦禍の顔」を、戦後から現在までの戦争を扱った昨年度の写真展「戦禍の顔」の続編として開催します。関連イベントとして、ナチスの宣伝大臣ゲッベルスの秘書 ブルンヒルデ・ポムゼルの 30 時間に及ぶ独白インタビューから制作された「ゲッベルスと私」と、元日本兵で戦後も国民党軍の兵として中国に残留した奥村和一が再び中国を訪れる「蟻の兵隊」という 2 本のドキュメンタリー映画の上映会を開催します。

1 企画展 戦後 8 0 年 写真展 戦禍の顔

(1) 期 間 令和 7 年 1 1 月 8 日 (土) ～ 1 2 月 7 日 (日) 9 時から 1 7 時まで

(2 4 日を除く月曜日、1 8 日 (火)、2 5 日 (火) は閉館。)

(2) 場 所 川崎市平和館 平和の広場 (川崎市中原区木月住吉町 3 3 - 1)

※入場無料・申込不要

(3) 内 容 80 年前までのさまざまな戦禍の置かれた人々の顔をテーマにした写真展

2 関連イベント (ドキュメンタリー上映会)

(1) 日時及び上映作品 1 1 月 1 5 日 (土) 1 4 時から 「ゲッベルスと私」

1 1 月 2 9 日 (土) 1 4 時から 「蟻の兵隊」

(2) 場 所 川崎市平和館 平和の広場

(3) 申 込 事前申込制、各回先着 4 0 名 (入場無料)

(4) 申込方法 二次元コード・平和館 H P の申込みフォーム・電話・ファックス

※電話・ファックスでお申し込みの際は、イベント名、お名前、御住所 (町名まで。番地は不要)・電話番号・参加人数をお伝えください。

(5) 申 込 先 川崎市平和館

電 話 : 0 4 4 (4 3 3) 0 1 7 1

F A X : 0 4 4 (4 3 3) 0 2 3 2

H P : [https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/](https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/288-5-22-0-0-0-0-0-0-0.html)

288-5-22-0-0-0-0-0-0-0.html

3 主催 川崎市

4 アクセス JR 南武線、JR 横須賀線、東急東横線・目黒線「武蔵小杉駅」、東急東横線・目黒線「元住吉駅」から徒歩約 1 0 分

問合せ先

川崎市市民文化局平和館 吉澤

電 話 0 4 4 (4 3 3) 0 1 7 1

2025(令和7)年度 企画展

戦後80年 写真展 戦禍の顔



ノルマンディ上陸作戦の最中、捕虜となったドイツ国防軍の16歳の兵士。(1944年6月6日) AP/アフロ

開催期間:2025(令和7)年 11月8日(土)～12月7日(日)

開催期間中の休館日: 11月10日(月)・17日(月)・18日(火)・25日(火)、12月1日(月)

開催場所: 川崎市平和館 1階 平和の広場

入場無料

開館時間: 9:00-17:00

主催: 川崎市平和館



**KAWASAKI
SDGs**

～お問い合わせ先～

川崎市平和館: 川崎市中原区木月住吉町33-1 Tel: 044-433-0171 Fax: 044-433-0232



「戦後80年 写真展 戦禍の顔」について

戦争は、人類社会がいくたびも起こし、いまだに無くすることができない、最悪の非平和です。特に1914年～1945年の間には、2度の世界規模の戦争によって、何千万もの人々が犠牲となりました。本年の企画展では、戦後80年であることも踏まえ、80年前までの戦禍におかれた人々の表情を捉えた写真を展示する「戦後80年 写真展 戦禍の顔」を、戦後～現在の戦争を扱った昨年度の写真展「戦禍の顔」の続編として、開催します。

世界規模の戦争の時代、さまざまな地域で人々は戦禍の中におかれました。さまざまな戦禍の中、写真が映し出す人々はどんな顔をしているのでしょうか。きっと、写真からは、普遍的な痛みを読み取ることができると思います。この写真展が、来場者の皆様が戦争の根絶を考える一助となれば幸いです。

「戦後80年 写真展 戦禍の顔」関連イベント 上映会

ゲッベルスと私



© 2016 BLACKBOX FILM & MEDIENPRODUKTION GMBH

監督：クリスティアン・クレーネス、フロリア・ヴァイゲンザマー

製作：ブラックボックス・フィルムプロダクション

配給：サニーフィルム

113分／オーストリア／2016年／ドキュメンタリー

1942年から第二次世界大戦終結までの3年間、ナチスの宣伝大臣ゲッベルスの秘書として働いた、ブルンヒルデ・ポムゼルが終戦から69年の沈黙を破って当時を語った貴重なドキュメンタリー。“ホロコーストについてはなにも知らなかった”、“いわれたことをタイプしていただけ”と語るポムゼルの30時間に及ぶ独白インタビューは、20世紀最大の戦争と全体主義の下で抑圧された人々の人生を浮き彫りにする。

上映日：2025(令和7)年11月15日(土)

上映開始時間：14時(113分) 無料

上映会場：川崎市平和館 1階平和の広場

お申し込みは右の二次元コードから→



蟻の兵隊



©Ren Universe, Inc.

監督：池谷薫

製作：権洋子 配給：©蓮ユニバース

101分／日本／2005年／ドキュメンタリー

太平洋戦争終結後も、軍の命令により、中国に残留し国民党軍の兵士として、内戦を戦った元日本兵の奥村和一。「自分たちは、なぜ残留させられたのか?」真実を明らかにするため中国に通いつづける奥村に、終戦間近の罪なき中国人を命令により殺傷した記憶がよみがえる。自身戦争の被害者であり加害者でもある奥村が、“日本軍山西省残留問題”の真相を解明しようとする姿を追った世界初のドキュメンタリー。

上映日：2025(令和7)年11月29日(土)

上映開始時間：14時(101分) 無料

上映会場：川崎市平和館 1階平和の広場

お申し込みは右の二次元コードから→



要申込: 各回先着40名様 二次元コード、川崎市平和館HPのフォーム、お電話(044-433-0171)、またはFAX(044-433-0232)でお申し込みください。(定員に達し次第締め切り)